

若手薬系技官に聞いてみました！

薬系技官の道を選んだ若手技官のリアルなホンネ



“ 入省して感じた
自由度という
大きなギャップ ”

入省前の私は、国家公務員といえば規律正しい印象、悪く言えば自由がない印象を持っていました。しかし、実際には髪の色や長さ、服装等の見た目に関して固定された有るべき姿が押しつけられることはありません。また、私は机に色々な趣味の小物を置いてモチベーションを上げていますが、それを咎められたこともありません。勿論、守らなければならない規律は守る必要があります。それでも、入省前の私が想像していたよりも遥かに個性を尊重する環境が広がっていると感じました。

消費者庁食品衛生基準審査課 係員 黒崎 亮
KUROSAKI Ryo
卒業学部 — 薬学部(6年制)



“ 薬剤師の
職能拡大を
行政から支える ”

大学では薬剤師の職能に関する研究に携わり、薬剤師がもつ幅広い可能性と社会的意義を強く実感し、自分もその発展に関わりたいと思うようになりました。その選択肢として、病院薬剤師として現場から取り組む道や、地方公務員として地域医療に関わる道もありますが、制度づくりを通じて全国的に職能を広げられる薬系技官こそ、自分の思いを最も実現できる職業と感じ、志望しました。薬剤師としての学びを生かし、より良い医療の仕組みづくりに貢献していきたいです。

医薬局医薬安全対策課 係員 平野 友唯
HIRANO Yui
卒業学部 — 薬学部(6年制)



“ 薬学部以外出身の方へ
その専門知識
いかしてみませんか？ ”

薬系技官の多くが薬学部出身であり、業務内容も薬学に関する知識を求められることは事実です。ですが、薬学部出身者以外にも意外と多いものです。薬に関する基礎知識がなくても、周囲の薬系技官が薬学の知識を含め指導してくれるので、業務を行う上であまり困ることはありません。科学的に事象を捉え、考える力があれば、知識は業務を行いながら習得することができます。むしろ、薬学部では学べない事柄を学んでいるという自身の専門性が強みになるので、恐れることなく挑戦していただきたいです！

医薬局監視指導・麻薬対策課 係員 三上 夏実
MIKAMI Natsumi
卒業学部 — 理工学部



“ 地方自治体からの
転職経験を踏まえた
薬系技官のやりがい ”

地方自治体職員から薬系技官に転職し、現在は医薬品・医療機器等の市販後安全に関する業務を行っています。地方自治体では目の前の問題に対応する業務が中心でしたが、現在は医薬品・医療機器等の安全対策に関する制度設計など社会への影響が大きい業務に携わっています。現場では解決できない構造的な課題に、政策形成というアプローチで挑戦できるのは薬系技官ならではの醍醐味です。国の制度づくりをとおして、人々の健康を支える責任とやりがいを日々感じています。

医薬局医薬安全対策課 係員 宮崎 翔吾
MIYAZAKI Shogo
卒業学部 — 薬学部(6年制)

若手薬系技官アンケート

就職活動のときの
併願先は？



書籍やインターンを通じて
職場の雰囲気の良いさに魅力
を感じた。

広く社会や国民の健康に貢献
したいという思いから。

テレワークや時間休も活用し、
無理のない働き方ができる。

幹部との距離が近く、プライ
ベートな話もできる。

自分の意見が業務に反映できたとき。

広く社会や国民の健康に貢献
したいという思いから。

薬学部が多い中で、異なる視点
を持った人材として輝ける場所。

困ることはなく、新しい知識
を得られて楽しい。

旅行

料理

スポーツ(観戦)

外食、カフェ巡り

志望動機は？

出向や国際業務を通じて、多様
な経験を積みたい。

実習経験を踏まえ、現場に貢
献したいと考えた。

入省してから
意外だった
ことは？

比較的ラフな服装で働いている。

多様なバックグラウンドの職員が在
籍し、丁寧な指導を受けられる。

やりがいを
感じたときは？

自ら関わった研究の成果が政策
の根拠として活用されたとき。

SNS で前向きな反応を示し
ているのを見たとき。

薬学部ではないのに
薬系技官に
なってどう？

学生時代の知識より、入省した後
の経験次第。

わからないことは周りに助けてもら
いながら、たくさんの知識・経験を吸
取っていくことができる場所。

休日は何してる？

コンサート

美術館

クラシック鑑賞

ショッピング